

3年保育5歳児 たけ組

平成26年10月16日(木)

在籍 35名

担任 佐久間 栄美

保育補助 櫻井 美樹

保育補助 乙訓 弘美

1 主な活動 『世界一周旅行』(体育館)

2 幼児の実態 (9月上旬)

(体を動かすことへの取組：◎ 遊び：○ 人との関わり：● 生活：☆ 学級で取り組む活動：□)

◎ほとんどの幼児が、喜んで戸外に出て、園庭、コミュニティー道路、屋上で、友達と誘い合いながらサッカー、鬼遊び、折り返しリレーなどを繰り返し楽しんでいる。

◎固定遊具や短なわ跳びなどで、自分なりのめあてをもって取り組み、できるようになったことを喜んだり、繰り返し行ったりする姿が多く見られる。一方で、できないと思ったことは、やろうとせず諦めてしまう幼児もあり、個人差が見られる。

◎●友達とルールや約束を考えて、積極的に鬼遊びやサッカーなどを進めようとする姿が見られる。遊びの中で、考えや思いの違いから、共通になるまでに時間がかかったり、共通にならずにトラブルになったりすることもある。

○友達と数人で、おばけ屋敷、パン屋さんなど共通のイメージをもって場を作り、必要な物を考えて遊びを進めようとしている。

●自分の考えや思いを自分なりに伝えたり、相手の話を興味をもって聞いたりするなど、友達とのやりとりを楽しんでいる。しかし、伝えたい気持ちが強いと、相手の話を聞かずに一方的になってしまい、トラブルになることもある。

☆増築工事に伴い環境が変化したことで、戸外への行き来に戸惑う姿が見られた。教師と一緒に行き来を繰り返すことで、行き来の仕方や約束が分かってきて、少しずつスムーズになっている。

☆一日の流れを表示を見て確認し、活動に期待をもったり、やるべきことが分かって自分なりに動こうとしていたりしている。友達と声を掛け合いながら片付けや身の回りの始末、当番活動などを進める姿が見られる。

□学級や学年の課題に向けて、自分の役割を意識し進んで取り組もうとする幼児が多い。仲間と集まって係活動をしたり、学級や学年のみんなとリレーやパラバルーンで力を合わせようとしていたりしている。

3 期のねらい (5歳児Ⅲ期 9月上旬～10月下旬)

○自分なりの課題をもって遊びに取り組み、自分の力を出していくようにする。

○友達の思いやイメージを受け入れながら、共通のめあてに向かってグループで遊びを進めていく楽しさを味わうようにする。

○園全体や学級ですることが分かり、自分の力を出してやり遂げた喜びを味わう。

○学級みんなですることを楽しみながらつながりを深めたり、自分の力を伸ばしたりしていくようにする。

○自分たちの生活に見通しをもち、必要なことに気付いて自分たちで進めていこうとする。

4 週のねらい

○自分なりの目的をもって、体を動かす遊びを楽しむ。

○友達と声を掛け合いながら、生活に必要なことを進めていこうとする。

○互いの考えを出し合い、友達とイメージを共通にしながらか遊ぶことを楽しむ。

5 本時のねらい

- 「世界旅行」のイメージの中で、好きな国を選んで自分なりの目標をもつ。
- 自分の目標に向かって活動に繰り返し取り組み、やり遂げたことを喜ぶ。

6 期待する主な動き

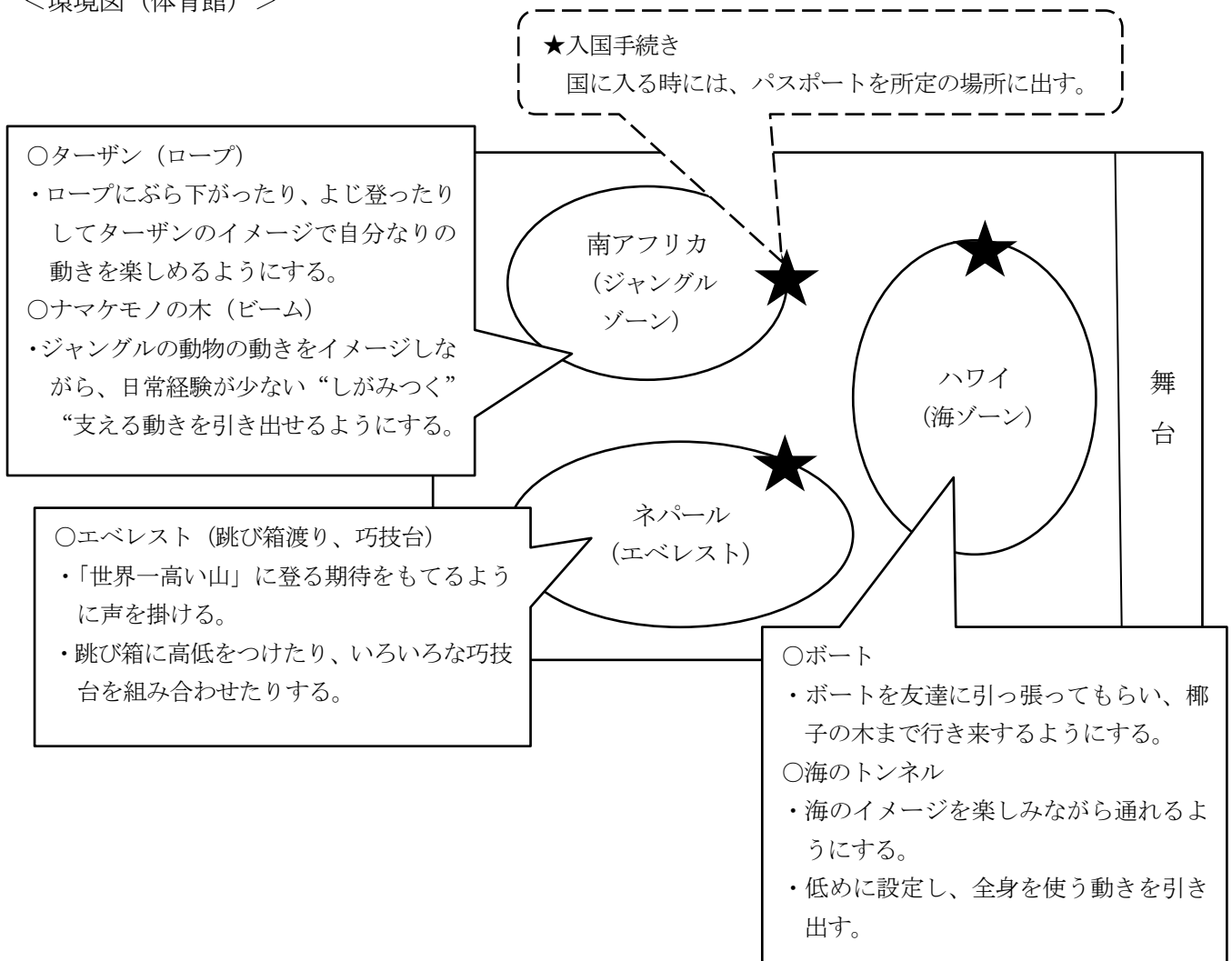
- ・引っ張る ・乗る ・くぐる ・這う ・よじ登る ・ぶら下がる
- ・渡る ・揺れる ・跳ぶ ・バランスをとる

7 研究主題との関連

【研究主題に迫るための工夫点・具体的手立て】

- ・世界旅行のイメージで、旅行を楽しむ雰囲気の中で、国の象徴的な物・特徴的なことを動きへとつなげるようにする。…**イメージ**
- ・どこの国で何ができるかを『パスポート』で知らせ、その中から好きな国を選び、自分に合った目標をもてるようにする。…**自由性・選択性** **目標**
- ・目標を達成した国は、『パスポート』に国旗シールを貼り、できた満足感や達成感を感じられるようにする。…**目標**

<環境図（体育館）>



8 展開 体育館 12:20~13:00

時間	幼児の活動	経験してほしい内容	ねらい達成のための教師の援助
12:20	○体育館に集まる ○旅行できる国の紹介を聞く	・どこの国で何ができるかが分かる。 ・行きたい国を選ぶ	<p>*イメージをもって動きを楽しめる援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界地図を使って、旅行できる国と、内容を伝え、世界旅行に行く期待がもてるようにする。 <p>*動きの自由さや選択性が保障された環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味をもった国から、取り組めるようにする。 ・それぞれのやり方を言葉にして認めながら、周りの幼児にもいろいろなやり方が伝わるようにする。 <p>*意欲がもてるような具体的な目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が、パスポートを見ながら目標を見付けられるようにする。目標がもちにくい幼児には、個別に声を掛け、具体的に取り組める内容を伝えながら、やってみようとする気持ちがもてるようにする。 ・できた喜びに共感したり、自分なりに頑張る姿を十分認めたりして、自信につながるようにする。 ・取り組んだコーナーには、パスポートに丸シールを貼るようにし、できた喜びを感じられるようにする。 ・全部のコーナーに取り組めた国は、パスポートに国旗シールを貼り、達成感を得られるようにする。 ・友達の姿に気付く機会をつくり、それを認めたり、刺激となるようにしたりする。
12:30	○世界旅行をする ・ハワイに行く（ボートに乗る、海のトンネルをくぐる、這う） ・南アフリカに行く（ターザン、ナマケモノの木を渡る） ・ネパールに行く（エベレストに登る）	・自分なりの目標をもつ <ハワイ> ・引っ張る ・乗る ・くぐる ・這う <南アフリカ> ・よじ登る ・ぶら下がる ・渡る ・揺れる <ネパール> ・よじ登る ・渡る ・跳ぶ ・バランスをとる	
12:50	○集まる ○振り返りをする	・できるようになったことや頑張ったことを自分なりに伝える ・友達の話聞く ・友達の姿を認める	
13:00	○片付けをする ○保育室に戻る		

9 評価

- 好きな国を選び、目標をもって取り組んだか。
- 自分なりに目標をやり遂げられたか。